

在宅看護のためのアセスメント事例集



在宅看護のアセスメント演習のための事例紹介動画です。疾病や障害を抱えながら生活する患者さんと介護する家族の理解を深めるために、在宅療養に至るまでの経過、身体面や精神心理面の変化、家族の心配や不安などの問題について、モデルを通して紹介し、訪問看護師の役割や援助を見ていきます。在宅看護の看護過程を学ぶ、臨地実習前のイメージづくり、グループディスカッションなどでぜひご活用ください!

NEW



● 全2巻 ■ 各巻価格 ¥28,000 (税込 ¥30,800) ■ セット価格 ¥56,000 (税込 ¥61,600)

■ 原案監修：大金 ひろみ 東京医療保健大学 医療保健学部 看護学科 准教授
■ 原案協力：内田 美行 訪問看護ステーションきょうわ所長 看護師 介護支援専門員



VOL.1 慢性期脳梗塞患者の看護事例

30分 **NEW**



橋本隆さん(75歳)は、生活習慣病と加齢が要因となって、脳梗塞と狭心症を発症し、訪問看護を導入した患者さんです。麻痺、構音障害、嚥下障害などを抱える患者さんへの健康管理やリハビリテーション、日常生活支援、また24時間介護する家族のケアや多職種連携の場面など、安心して患者さんと家族が生活するための必要な看護を紹介します。

VOL.2 がん終末期患者の看護事例

29分 **NEW**



豊田峰子さん(83歳)は、肺がんの終末期にあると知り、在宅での療養を希望して、訪問看護を導入した患者さんです。安定期から臨死期に至る身体機能の変化にともなう服薬管理や疼痛管理、低栄養状態による浮腫、患者さんが望んでいるケア、また介護する家族への看取りの説明、死後のグリーフケアなど、自宅で最期を迎えたいと願う患者さんとその家族の思いを叶えるための必要な看護を紹介します。

©2022

小児在宅ケア



医療ケアを必要とする子どもが在宅生活を行うためには、訪問看護の支援が必須であり、そのニーズは高まっています。しかし小児を受け入れている訪問看護ステーションはまだ少なく、学生の実習でもなかなか経験できません。その一方で国家試験では、在宅看護論で小児在宅ケアは出題傾向にあります。このシリーズでは、先駆的に小児在宅ケアに取り組んでいる訪問看護ステーションの実践を紹介します。

■ 各巻価格 ¥28,000 (税込 ¥30,800) ■ セット価格 ¥56,000 (税込 ¥61,600)



■ 原案監修：佐々木 裕子 愛知医科大学 看護学部 准教授
小塩 泰代 中部大学 生命健康科学部 保健看護学科 准教授

■ 制作協力：白井 裕子 愛知医科大学 看護学部 講師

■ 撮影協力：終訪問看護ステーション 児童発達支援センター楽田 RAKUDA



VOL.1 在宅ケア移行への支援

33分



医療ケアを必要とする子どもが在宅ケアに移行するまでに訪問看護師が主に行う支援について訪問看護ステーションの選定、退院前カンファレンス、試験外泊の様子を見ていきます。また児童発達支援センターの様子を紹介します。

VOL.2 小児訪問看護の実際

45分



小児訪問看護の7つのポイントを解説し、学童期の男児、就学前女児の訪問看護の実際を紹介いたします。また家族、訪問看護師に小児在宅ケアへの思いを語ってもらっています。

©2018

ライフヒストリー



この番組は、病を抱えながらも、その人らしく生活する姿を、ご本人やご家族などへのインタビューとともに紹介するライフヒストリーです。これまでの生い立ちから現在の生活、また病の発症などについて、普段の授業や実習ではなかなか接することができない、当事者の生の声を聞くことができます。これから看護師を目指す学生をはじめ、地域医療に携わる方々も必見です。



■ VOL.1 価格 ¥23,000 (税込 ¥25,300)
■ VOL.2/3 価格 ¥28,000 (税込 ¥30,800)
■ セット価格 ¥79,000 (税込 ¥86,900)



VOL.1 統合失調症 大石洋一さんの場合

43分



■ 原案監修：渡部 鏡子 元 神奈川県立保健福祉大学 講師
通常の授業や実習では、なかなか接することができない「心の病」の当事者の生の声を聞くことができます。病の当事者やそのご家族の思いや考えを知り、さらに看護師の役割や看護のあり方について学ぶための一事例として、看護学生の授業はもちろん、看護師の新人研修などにもぜひご活用ください。
※この番組は、ご自身の体験を主観的にご自身の言葉で語って頂いたため、内容の一部には、医学的・医療的知見からは適当でないと思われる内容なども含まれております。予めご了承ください。

VOL.2 ALS(筋萎縮性側索硬化症) 岡部宏生さんの場合

39分



■ 原案監修：石田 千絵 日本赤十字看護大学 地域看護学 教授
この番組は、ALSという病により全身不随となった岡部宏生さんご本人に、ALSを発症してからの病の経過、人工呼吸器をつけた経緯、24時間365日の介護体制の構築、介護をされる時の気持ちなどをインタビュー形式で語っていただいたライフヒストリーです。インタビューは、口文字というコミュニケーション方法を使い、当時の思い、心の葛藤など、ご本人の言葉を忠実に表現しています。これから看護や介護に携わる学生の授業はもちろん、新人研修などにもぜひご活用ください。

VOL.3 重症心身障害児 英太郎くん(脊髄性筋萎縮症)の場合

53分



■ 原案監修：石田 千絵 日本赤十字看護大学 地域看護学 教授
この番組は、出生後まもなく脊髄性筋萎縮症と診断された英太郎くんの、出生から小学校入学までの歩みをお母様へのインタビュー形式でお話いただいたライフヒストリーです。英太郎くんご家族を支える訪問看護師やレスパイト入院先の看護師、また通園科の保育士の方にも、英太郎くんの様子などについてお話を伺っています。

©2012 / 2016

制作著作



株式会社 医学映像教育センター <https://www.igakueizou.co.jp>

本社 / 〒168-0074 東京都杉並区上高井戸 1-8-17 プライコアビル TEL: 03-3329-1241 FAX: 03-3303-1434

関西営業所 / 〒532-0003 大阪府大阪市淀川区宮原 5-1-3 NLC 新大阪アースビル 511 TEL: 06-6150-3301



申し込みはコチラ!

まずは、「内容確認・検討」として
試写サービス(無料)をご利用ください!
お問い合わせ
【フリーコール】0120-377-189